

# 川上ダム堤体コンクリート10万m<sup>3</sup>打設達成！

令和元年9月20日に堤体コンクリートの打設を開始した川上ダムでは、この度、堤体コンクリートの総打設量が10万m<sup>3</sup>に達成します。これを記念して工事関係者による記念式（万歳三唱）を行います。

取材ご希望の報道機関の方は、事前に別添（申込書）を提出していただき、当日13時30分迄に川上ダム建設所（伊賀市阿保<sup>あお</sup>251番地）に集合願います（当建設所が用意する車で打設現場までご案内いたします。長靴が必要。）。

## 記

1. 記念式 令和2年2月4日（火）14：00頃から10分程度
2. 場 所 伊賀市川上地内 川上ダム ダムサイト
3. 内 容 ダム事業用地内に配置したコンクリート製造設備<sup>せいぞう せつび</sup>で練り混ぜ<sup>ねりまぜ</sup>たコンクリートを、タワークレーンを使用してダム本体部分に流し込み、締め固めを行います。

施工状況は、平常どおりダムサイト右岸天端展望台「WELCOME川上ダム<sup>みてちョーだい</sup>観眺台」からご覧いただけます。



令和2年 1月31日

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所

## 発表記者クラブ

三重県政記者クラブ  
第二県政記者クラブ  
伊賀記者会  
名張市政記者クラブ

## 問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所 総務課長 <sup>おおにし</sup>大西  
住 所：〒518-0294 三重県伊賀市阿保<sup>あお</sup>251番地  
電 話：0595（52）1661

# 川上ダム建設事業

## 事業の目的

### 洪水調節

川上ダム地点における計画最大流量 $850\text{m}^3/\text{s}$ のうち $780\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行い下流の洪水流量を低減します。

### 新規利水

伊賀市の水道用水として最大 $0.358\text{m}^3/\text{s}$ ( $30,919\text{m}^3/\text{日}$ )の取水を可能とします。

### 流水の正常な機能の維持

前深瀬川及び木津川の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。また、既設ダムの堆砂除去時の代替補給を行います。

## 事業の概要

事業工期: 昭和56年度～令和4年度(2022年度) 予定

### ダムサイト位置

左岸	三重県伊賀市青山羽根
右岸	三重県伊賀市阿保
形式	重力式コンクリートダム
堤高	84m(堤頂 EL. 282.0m)
堤体積	約45万 $\text{m}^3$
集水面積	約54.7 $\text{km}^2$
湛水面積	約1.04 $\text{km}^2$
総貯水容量	約31,000,000 $\text{m}^3$
有効貯水容量	約29,200,000 $\text{m}^3$



## 事業の経過(進捗状況)

昭和42年	予備調査に着手(建設省)	平成29年 9月	本体建設工事を契約
昭和56年	実施計画調査開始(建設省)	平成29年 11月	付替県道青山美杉線全線供用開始
昭和57年 8月	水資源開発公団が事業を継承	平成30年 4月	仮排水路トンネル転流開始
平成 8年 12月	一般補償基準の妥結	平成30年 9月	本体建設工事 起工式
	(ダムサイト上流)	平成30年 9月	本体基礎掘削に着手
平成 9年 12月	一般補償基準の妥結	平成31年 3月	本体基礎掘削を完了
	(ダムサイト下流)	令和元年 7月	減勢工コンクリート打設開始
平成16年 3月	川上ダム建設事業に伴う離村式	令和元年 9月	堤体コンクリート打設開始
平成20年 11月	付替県道松阪青山線全線供用開始		



仮排水路トンネル転流開始  
(平成30年4月4日)

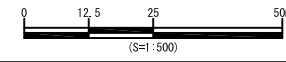
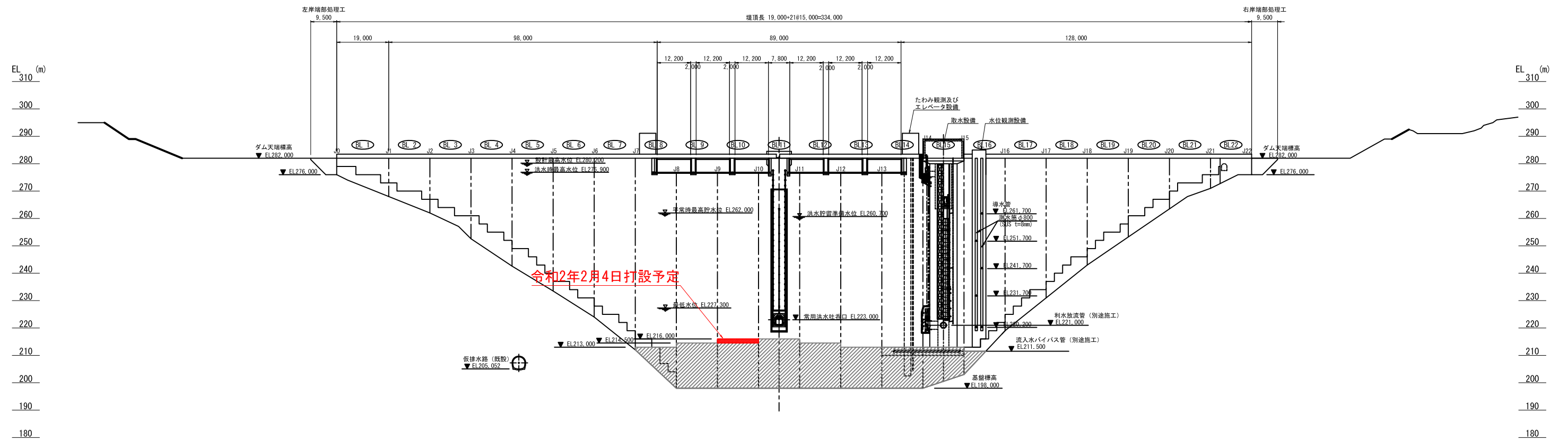
堤体コンクリート初打設(令和元年9月20日)

川上ダム施工状況(令和元年12月撮影)

# 川上ダム堤体コンクリート10万m<sup>3</sup>打設達成



堤体打設実績 S=1:500  
(令和2年2月4日打設予定)



工事名	川上ダム本体建設工事
名称	堤体上流面図 縮尺 S=1:500
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所	